

『万引き家族』『寝ても覚めても』など、カンヌ現地取材映像もお届け！
5月19日（土）深夜1時15分（日本時間）より
第71回カンヌ映画祭授賞式を日本独占生中継

CS映画専門チャンネル「ムービープラス」は、カンヌ映画祭の日本オフィシャル・ブロードキャスターとして、日本時間の5月19日（土）深夜に行われる第71回カンヌ映画祭授賞式をテレビ日本独占生中継します。

今年のカンヌ映画祭の審査員長は、第68回カンヌ映画祭でコンペティション部門入りした「キャロル」で主演を務めた女優のケイト・ブランシェット。

映画祭のメインとなる今年のコンペティションには、是枝裕和監督の「万引き家族」と、東出昌大や瀬戸康史が出演する濱口竜介監督の「寝ても覚めても」の2作品の日本映画の出品が決定しています。さらに短編映画のコンペティション部門には、「だんご3兄弟」「ピタゴラスイッチ」で知られる佐藤雅彦や映画の原作者、プロデューサー、脚本家として幅広く活躍している川村元気らが共作した「どちらを選んだのかはわからないが、どちらかを選んだことははっきりしている」の出品も決まっており、また監督週間では細田守監督の『未来のミライ』が選出されるなど、日本映画に対する注目度が高い年となりました。

早くも各部門の受賞結果が楽しみなラインアップとなっていますが、果たしてケイト・ブランシェット率いる審査員団は、どの作品をパルム・ドールに選ぶのか！？非常に注目が集まっています。

ムービープラスでは、「カンヌ映画祭スペシャル2018」と題し、世界中から集まったセレブが登場する華やかなレッドカーペットのほか、今年のカンヌ映画祭の見どころを紹介する特別番組なども放送。また、アジア映画界の巨匠チェン・カイコーが監督を務め、パルム・ドール（第46回）を受賞した『さらば、わが愛/霸王別姫』や、同じくパルム・ドール（第29回）を受賞し、マーティン・スコセッシ監督×ロバート・デ・ニーロ主演の『タクシードライバー』といった過去のコンペ受賞作のほか、映画史に残る世界中の名作を修復・紹介するなどの目的で2004年に創設されたカンヌ・クラシック部門（第68回）で上映された黒澤明監督の『乱[4Kデジタル修復版]』などを放送します。

そして、今年もムービープラス独自の現地取材を強化。特設WEBサイトやSNSなど、テレビ放送だけにとどまらずデジタル面においてもいち早く充実した情報をカンヌからお届けします。また、ムービープラス公式YouTubeでの動画はもちろん、映画業界関係者によるブログなども配信予定。さらに、授賞式ライブの番組内では、エル・ジャポン/エル・オンラインとのコラボレーションによるファッションコーナーも予定するなど、充実したコンテンツで第71回カンヌ映画祭を盛り上げます。ぜひ、世界最大級の映画の祭典を、ムービープラスでお楽しみください。



「万引き家族」6月8日（金）
TOHO シネマズ日比谷ほか全国公開
©2018『万引き家族』製作委員会
配給：ギャガ

カンヌ映画祭スペシャル2018

「第71回カンヌ映画祭開会式」

■放送日：5月12日（土）10:00～11:00、ほか60分
審査員長をはじめ、審査員たちの紹介を中心とする華やかなセレモニー。

「日本独占！第71回カンヌ映画祭授賞式【ライブ】」

■放送日：5月19日（土）深夜1:15～5:00（生）225分
注目の授賞式をライブ中継でお送りします。 ※字幕版の放送は24日（木）ほか

「授賞式直前！20分でわかる第71回カンヌ映画祭」

■放送日：5月18日（金）20:40～21:00、ほか20分
映画祭会期中の華やかなレッドカーペットやセレモニーなど、第71回カンヌ映画祭の見どころを授賞式直前にお届け。



写真：Arthur Mola/Invision/AP/アフロ
©ムービープラスカンヌ映画祭/
第70回レッドカーペットの様子



写真：Abaca/アフロ ©ムービープラスカンヌ映画祭/
第70回授賞式の様子

「映画館へ行こう with ELLE 5月号」

■放送日:5月8日(火) 11:00~11:30、ほか 30分
 新作映画の見どころやおもしろエピソードなどをお伝えする情報番組。
 5月はカンヌ映画祭関連映画の紹介も予定。

カンヌ映画祭 受賞作
『さらば、わが愛/霸王別姫』 (1993年/香港)

■放送日:5月17日(木) 15:45~19:00

監督:チェン・カイコー

出演:レスリー・チャン/コン・リー/チャン・フォンイー

貧民や孤児の子供たちが集まる京劇養成所で厳しい訓練を受けながら、兄弟同様に育った2人の少年。やがて成長した小樓は男役、華奢な美青年の蝶衣は女形として「霸王別姫」の人気コンビとなった。蝶衣は幼い頃から小樓に密かな想いを寄せていたが、小樓は娼婦の菊仙と結婚してしまう。

★第46回 パルム・ドール受賞

『タクシードライバー』 (1976年/アメリカ)

■放送日:5月11日(金) 深夜3:30~5:30、ほか

監督:マーティン・スコセッシ

出演:ロバート・デ・ニーロ/ジョディ・フォスター/シビル・シェパード

夜の街をタクシーで流すベトナム帰りの運転手トラビス。彼は毎日に「汚れきった世の中を自分がクリーンにする」という思いにとりつかれていく。ある日、ポン引きに追われる少女売春婦アイリスと出会った彼は、闇ルートから拳銃を入手。ある「行動」を起こす。

★第29回 パルム・ドール受賞

カンヌ映画祭 関連作
『乱[4Kデジタル修復版]』 (1985年/日本=フランス)

■放送日:5月13日(日) 9:00~12:00、ほか

監督:黒澤明 出演:仲代達矢/寺尾聰/根津甚八

過酷な戦国時代を生き抜き、70歳を迎えた猛将、一文字秀虎。彼は長男太郎には家督と一の城を譲り、次郎は二の城、三郎は三の城をそれぞれ守って協力し合い、自分は3つの城の客人となって余生を過ごしたいと告げる。だが、そんな彼を待っていたのは息子たちの骨肉の争いだった。

★第68回 カンヌ・クラシック部門 上映作品

『マネーモンスター』 (2016年/アメリカ)

■放送日:5月9日(水) 16:00~18:00、ほか

監督:ジョディ・フォスター

出演:ジョージ・クルーニー/ジュリア・ロバーツ/ジャック・オコンネル

巧みかつ軽妙な話術で人気のリー・ゲイツが司会を務める投資番組「マネーモンスター」が、生放送中、拳銃を持った男にジャックされた。番組が流した株式情報のせいで全財産を失ったという男はリーを人質にとり、自分をハメた株式のカラクリを生放送内で明かせと要求する。

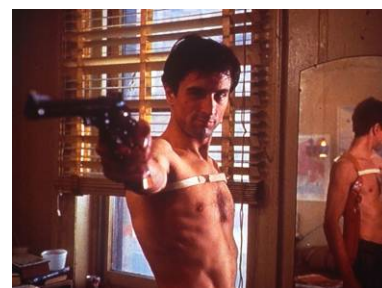
★第69回 アウト・オブ・コンペティション部門 出品作品



写真: Abaca/アフロ ©ムービープラスカンヌ映画祭/第70回開会式の様子



© 1993 Tomson Films Co., Ltd. (Hong Kong)



© 1976, renewed 2004 Columbia Pictures Industries, Inc. All Rights Reserved.



©1985 KADOKAWA/STUDIOCANAL



©2016 Columbia Pictures Industries, Inc. and LSC Film Corporation. All Rights Reserved.

第 71 回カンヌ映画祭の特設サイトや SNS も！

- ★ムービープラス カンヌ映画祭関連番組特別ページ <http://www.movieplus.jp/fes/cannes/>
- ★ムービープラス Twitter 公式アカウント https://twitter.com/movie_plus
- ★ムービープラス Instagram 公式アカウント <https://www.instagram.com/movieplus.jp/>
- ★ムービープラス YouTube 公式チャンネル <https://www.youtube.com/user/MoviePlusJP>

「カンヌ映画祭スペシャル 2018」放送記念 豪華プレゼント 計 18 名様

- ① 第 71 回カンヌ映画祭公式プログラム・・・1 名様
- ② 第 71 回カンヌ映画祭公式グッズセット・・・3 名様
- ③ 「ザ・スクエア 思いやりの聖域」(第 70 回パルム・ドール受賞作)
リューベン・オストロンド監督 直筆サイン入りプレス・・・3 名様
- ④ 「女は二度決断する」(第 70 回女優賞受賞)
ファティ・アキン監督 & 主演ダイアン・クルーガー直筆サイン入りプレス・・・1 名様
- ⑤ 「ビューティフル・デイ」(第 70 回脚本賞 & 男優賞受賞) 試写会・・・5 組 10 名様

応募〆切: 2018 年 5 月 31 日(木) ※⑤のみ 2018 年 5 月 13 日(日)

応募方法: (www.movieplus.jp/fes/cannes/) よりご応募ください。

※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。



カンヌ映画祭公式プログラム (イメージ)
※写真は昨年のもので

ムービープラス(ジュピターエンタテインメント株式会社、代表取締役社長: 寺嶋博礼)は、来年開局 30 周年を迎える日本最大級の映画チャンネルです。ハリウッドのヒット作をはじめとする国内外の選りすぐりの映画、映画祭、最新映画情報を放送し、J:COM など全国のケーブルテレビやスカパー！、IP 放送を通じ、約 715 万世帯のお客様にご覧いただいています。URL: <http://www.movieplus.jp>

本件に関するお問い合わせ先

■ 一般の方のお問い合わせ先 ■
ムービープラス カスタマーセンター
TEL: 0120-945-844 (受付時間 10~18 時/年中無休)

■ 報道関係の方のお問い合わせ先 ■
ジュピターエンタテインメント(株) ムービープラス PR 担当
TEL: 03-6365-8410 (代表)